

主な特長

- 選局がひと目でわかる同調インジケータ付。
- 家庭用電源、乾電池のどちらの電源でも使える 2 電源方式。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 一温度が非常に高い所（40℃以上）や低い所（0℃以下）。
 - 一直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 一風呂場など湿気の多い所。
 - 一窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。ほこりの多い所。
- ラジオ内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響で、カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

主な仕様

受信周波数	FM：76 MHz～108 MHz AM：530 kHz～1,710 kHz
スピーカー	直径 7.7 cm、丸型 4 Ω 1 個
出力端子	◎（イヤホン）端子（ø3.5 mm ミニジャック）
実用最大出力	350 mW (JEITA*)
電源	AC 100V、50/60 Hz DC 6V、単 3 形乾電池 4 本
最大外形寸法	約 216 mm × 131.5 mm × 80.5 mm（幅 / 高さ / 奥行）（JEITA*）
質量	約 700 g（乾電池含む）

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

電源コード (1) *1

ソニー単 3 形乾電池（お試用）*2 (4)

取扱説明書・保証書 (1)

*1 付属の電源コードセットは、本機専用です。他の電気機器では使用できません。また 100V 専用のため、海外ではご使用になれません。

*2 付属の乾電池はお試用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

使い方 相談窓口	フリーダイヤル…………… 0120-333-020 携帯電話・PHS・一部のIP電話… 050-3754-9577
修理 相談窓口	フリーダイヤル…………… 0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP電話… 050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

ソニー株式会社

<http://www.sony.jp/support/>

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

FM/AM ラジオ

取扱説明書・保証書

ICF-29

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



© 2009 Sony Corporation Printed in China

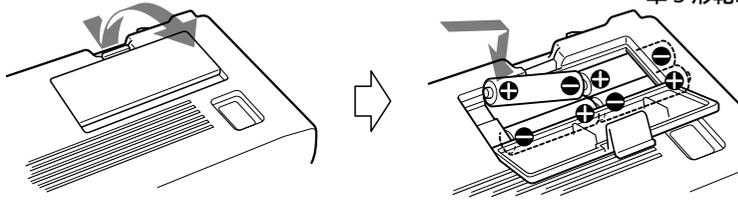
* 4 1 4 8 1 9 8 0 5 * (1)

保証書		持込修理	
品名	ラジオ		
型名	ICF-29		
お買い上げ日	平成・西暦	年 月 日	
本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申し付けください。			
ソニー特約店			
お問合せ先：修理相談窓口 フリーダイヤル： 0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599 ホームページ： http://www.sony.jp/support/ ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075			
保証期間	お買い上げの日から	1 年	
お客様住所 お名前	電話	- - 様	
無料修理規定			
1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別（出張修理、持込修理、引取修理）をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行しませんので、大切に保管してください）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1) お買い上げのお店、(2) お近くのソニーサービスステーション、(3) 本書に記載の修理相談窓口の3種類です。			
種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	
※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用（実費）を申し受けます。			
※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。			
2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。			
3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。 (1) 本書のご提示がない場合 (2) 本書にお買い上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合 (3) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合 (4) 使用上の誤り（取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む）による故障・損傷 (5) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷 (6) お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷 (7) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障・損傷 (8) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷 (9) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換			
4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。			
5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。			
6. 本書に基づく無料修理（製品交換を含む）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。			
7. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。			
8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。			
9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)			
修理メモ			
* 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。 * 保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-4			

電源について

乾電池で使うには

単3形乾電池 4本



- 1 電池入れのふたを開ける
- 2 乾電池の ⊕ と ⊖ の向きを正しく入れる
- 3 ふたを閉める

乾電池の持続時間—ソニー単3形 (R6) マンガン乾電池使用時 (JEITA*)

放送の種類	持続時間
FM 放送	約 26 時間
AM 放送	約 26 時間

* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

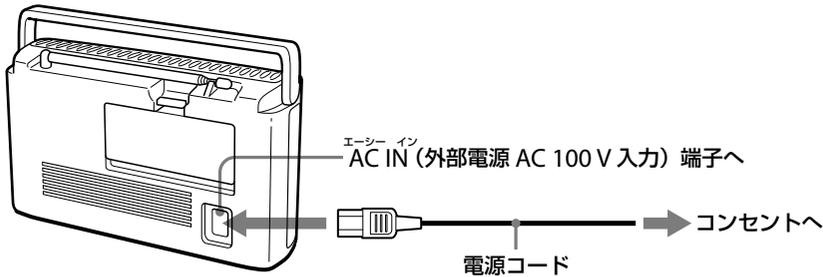
乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、音が小さくなったりひずんだりします。その場合は、乾電池を4本とも新しいものと交換してください。

乾電池を使うときは電源コードを AC IN 端子とコンセントから抜いてください。つながれていると乾電池では使えません。

コンセント (家庭用電源 100V) で使うには

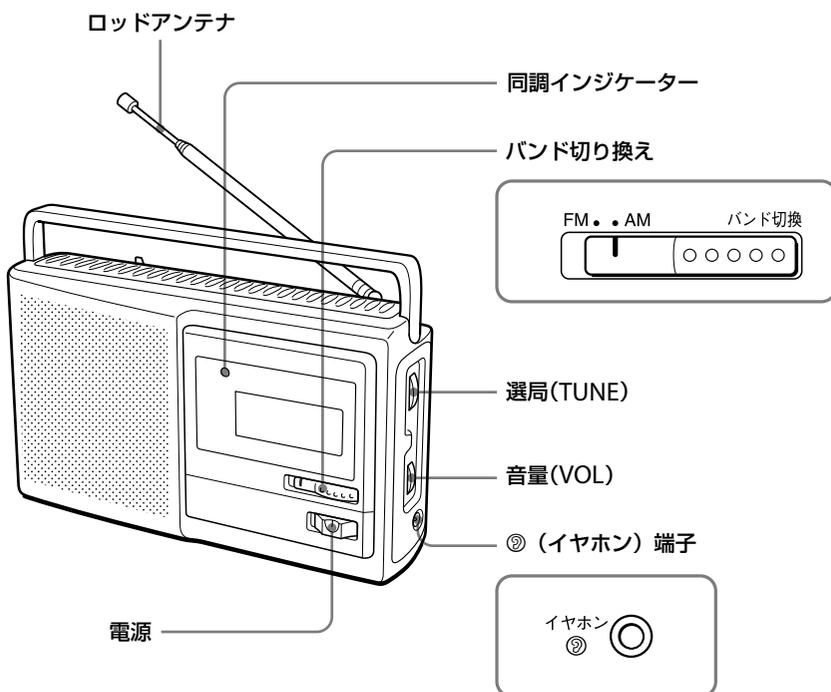
付属の電源コードを AC IN 端子とコンセントにしっかりと差し込んでください。乾電池が入っていても自動的に家庭用電源に切り換わります。



⚠️ ご注意

- 乾電池の液漏れを防ぐために、コンセントでお使いの場合は、乾電池を取り出しておくことをおすすめします。
- 長い間使わないときは、電源コードを AC IN 端子とコンセントから抜いてください。

ラジオを聞く



- 1 電源スイッチを入にする。
- 2 バンド切り換えスイッチで、AM または FM を選ぶ。
- 3 選局 (TUNE) つまみを回して選局する。
放送を受信すると同調インジケータが点灯します。
- 4 音量 (VOL) つまみで音量を調節する。

イヤホンで聞くには

Ⓣ (イヤホン) 端子にイヤホン (別売り) をつなぎます。スピーカーからは音が出なくなります。

電源を切るときは

電源スイッチを切にします。

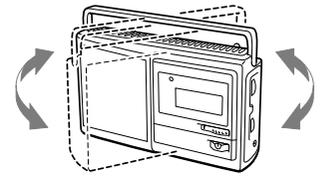
受信状態を良くするには

FM 放送

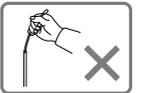
ロッドアンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように長さや角度を調節します。

AM 放送

指向性のあるアンテナを内蔵しているため、受信状態が最も良くなるようにラジオの向きを変えてください。



ロッドアンテナの角度を調整するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。



注意

- 乗り物やビルの中では電波が弱められますので、雑音が気になるときは、なるべく窓際でお聞きください。
- 金属物などにラジオを近づけると受信状態が悪くなる場合があります。金属物などからは離してお使いください。